

岡山市政ニュース(1) 2003年8月3日(日) No.203(通211)

発行者 日本共産党岡山市議会議員団

田畑賢司 崎本敏子 竹永光恵 藤沢和弥 稲葉泰子

岡山市大供1丁目1番1号(市議会内) 〒700-8544

電話(086)803-1000 内線 4370・4371

合併・政令市合併・政令市 岡山市民は借金の負担だけか!?

合併すれば大変なことに

「特例債を周辺市町に」 市長発言を撤回せよ!

岡山市議会総務委員会は七月九日夜、玉野市・灘崎町・御津町との任意合併協議会の設置をめぐって審議が紛糾し、十一日までずれこみました。

それは、萩原誠司市長が、御津町主催の講演会でも、山根・玉野市長に対しても、また六月定例会市議会の議案提案理由説明でも「合併の形態は対等合併でよい。合併特例債による事業費五百五十億円は周辺市町で使ってもらってよい」などと話していることに対し、田畑賢司市議が「特例債は借金であり、岡山市は借金だけ負担することになる。そうなれば今よりさらに市民サービスが悪化する。市長の発言は越権行為であり、市長発言を撤回せよ」と迫ったことから審議が空転しました。

市側は「規模の大きい岡山市の気持のあらわれ」と同じ答弁を繰り返すのみでしたが、最後に「任意協の場で真意を述べたい」と天野企画局長が修正の発言をしました。

市場活性化構想づくりを提案!

岡山市中央卸売市場へ行ったことがありますか。開設して二十年になりますが取扱い高は年々減少しており、活性化が課題となっています。

岡山市は一年前に市場事業管理者をおきましたが、場内のトマト銀行や中国銀行の窓口がなくなるなど厳しい運営が続いています。

今期日本共産党市議団は経済委員会に所属し、委員長をひきうけています。活性化のために、六月議会で基本構想の必要性を提案し、当局もその実現のために努力中です。経済委員会はこの夏、市場活性化のための集中審議にとりくみ、活性化策の提案をまとめる意向です。産地開拓 販路拡大のための一般開放 屋外荷降場の実現などが課題として議論されます。

ヘルパー利用料3%へ引き続き努力します

四十歳以上の国民が介護費用を二分の一負担することになった介護保険制度ですが、今年四月からの保険料は第三段階(本人が市民税非課税)での基準額が月五百三十六円値上げされ、月三千九百円、年四万七千円にもなりました。そのうえ、今年七月から訪問介護(ヘルパー)利用料は3%から6%へと倍に引きあげられました。「このままでは在宅では暮らせない」との悲鳴の声が寄せられています。

党市議団は「財源措置はわずか四千百万円。両備バスのマンション建設に十四億円も補助金を支出する岡山市がこの方々を救えないのか」とがんばりましたが、3%据え置きの実現はなりません。引き続き「利用料を3%に戻させるため、がんばります」と決意を表明しています。

ひと

自作の曲を一番街で歌っている

平和七夕まつり五周年フェスタで演奏

後藤正太郎さん(17才)

平和七夕まつりが五周年をむかえました。表町商店街には平和の願いをこめた折り鶴が四十万羽(昨年は二十七万羽)、今年は「平和七夕五周年フェスタ」がさんかく岡山で開催され、高校生たちが演奏や詩の朗読などで数多く参加しました。その一人が後藤正太郎さん(十七才・鳥城高校三年生)です。三年前から自分の曲をつくりはじめ、毎週土よう日の夕方は一番街で歌っています。彼のうたうやさしく切ないバラードは聴いている人をやさしくさせます。「先生から声をかけてもらいフェスタに出てよかった。戦争はよくない。」と語ります。



暑中お見舞申し上げます

田畑賢司 崎本敏子 竹永光恵 藤沢和弥 稲葉泰子

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/jcpoka/okym/>

メールアドレス kyousantou_shigidan@city_okayama.okayama.jp

市政ニュース 2003年8月3日(日) No.203(通211) (2)

8700万円もの契約変更を市長が勝手に専決するのはおかしい！下水道(3件)幹線工事

六月定例岡山市議会の初日(六月十七日)に報告された三件の下水道幹線工事(右翼が街宣車をまわしていた)について“異義あり！”と党市議団は主張し、今後の専決処分のあり方などを大きく改善させました

二月議会 総務委員会で「変更なし」を確認

専決処分というのは、市長が議会にはからずに勝手に契約金額を変更して契約することですが、今回はこれまでと何ら変わらないシールド残土を汚泥と名前を変えて単価を三倍近くに引きあげることなどにより鉄幹線五千三百万円、津高幹線二千九百万円、吉備幹線四百七十万円を増額し、合計約八千七百万円を業者に追加支払いする契約です。

ところが、この契約内容を調べてみますと、契約の変更は去年の六月にしていたのです。さらには、今年の二月定例議会総務委員会で、田畑議員が「契約金額の変更はないな」と尋ねているのに対して下水道局は「ない」と答えていたものです。

今後規定を見直し議会にとおすと約束

ぜ、嘘をついてまで、市長が議会を無視して専決処分をするのか」との追求に対し、下水道局長は「嘘をつく結果になったことはまことに申し訳ない」と謝罪しました。

ところが、委員会審議のなかで、萩原市長、井口助役が「岡山市事務決裁規定」及び「専決処分規定」に違反していることも判明しました。

そこで、菱川助役から、「規定を見直し、今後はできるだけ議会をとおすようにしたい」と改善の約束をしました。

財政難の今、総工費約六十億円ものデジタルミュージアムが必要か？

総工費約六十億円といわれる「岡山デジタルミュージアム(電子博物館)」の整備推進委託料、コンテンツ作成等六千万円が今六月議会に計上されました。

駅西口に計画されている駅元町市街地再開発ビル(第二工区)の四階～五階に設置しようというデジタルミュージアム。

日本共産党市議団は、審議の中で、この博物館が平成十七年の開館予定であるにもかかわらず、展示等に関して具体的な内容や主張が見えないこと パーチャルが中心となり、博物館として大事な「実体験」が十分でないこと 戦災資料が北ふれあいセンターの倉庫に眠っていることを示しながら、保存するという役割のスペースが少ないことなどを指摘しました。

さらに床購入価格が、二階～三階に入居予定のNHKと比べて一坪あたり約二十万円も高

い九十八万円になっているのは問題と指摘しました。

実体験や学術研究を原点に博物館計画を練り直せ

党市議団は、「財政難の今、岡山市が駅前の再開発ビルの中に高い床を購入してデジタルミュージアムをつくる必要があるのか？岡山市は実体験や学術研究を大切にす原点に立ち返って、博物館計画を練り直すべきではないのか」と計画の見直しを提案しました。

充実した体制で粗大ゴミの収集を

二年前から粗大ゴミの収集が有料になりました。

東部リサイクルプラザや野殿ストックヤードに持ち込めば無料になります。昨年からは、試験的に、高齢者や障害者の自宅まで訪問しての「粗大ゴミふれあい収集」が始まり喜ばれています。さらに、来年一月をめどに、粗大ゴミの個人持ち込み受付を、祝日と月に一度の日曜日にも広げ、電話による予約システムの導入をします。

党市議団は、粗大ゴミの休日持ち込みを積極的に推進するとともに、実施にあたっては、収集体制を充実することなどを提案しています。

岡山市議会超党派の女性議員が森氏、太田氏に暴言の撤回を要求

さる六月二十六日、鹿児島市で開催された全国私立幼稚園連合会での太田氏、森氏の女性べつ視発言に対し市議会女性議員八人が抗議文を提出し暴言の撤回を求めました。レイプという犯罪行為を平気で容認する太田氏、女性の役割を「子どもをつくること」に限定した森氏、二人とも許せません。

9月議会日程

- 1日・月 民主団体懇談会
- 3日・水 議会運営委員会
- 8日・月 9月定例議会開会
- 11日・木～18日・木 個人質問
- 19日・金 常任委員会
- 22日・月 常任委員会(予備日)
- 25日・水 閉会日

陳 情 採択 不採択 会派で両論

教育基本法の「改正」を法案化しないよう求める意見書の提出について(いまこそ生かそう教育基本法岡山県ネットワーク・新日本婦人の会岡山支部)

共産 市民ネット 公明 新風 自民ク 市民の会

(不採択)

介護保険制度の改善について(岡山市社会保障推進協議会)

共産 市民ネット 公明 新風 自民ク 市民の会

(不採択)

編集後記

延べ九日間、深夜まで紛糾した総務委員会。合併任意協議会の設置をめぐる、時期早尚との不採択派と賛成派に分かれました。この結果はその後、会派の分裂へ。

議会内外での斗いはこれから。「住民の暮らしを守れ!の声を聞け」が大前提です。